

# 不良住宅地區改良法案特別委員會議事速記録第一號

委員氏名

委員長 子爵保科 正昭君  
副委員長 伯爵柳原 義光君  
男爵佐藤達次郎君

青木 周三君  
津村 重舎君  
金杉英五郎君  
工藤八之助君  
小林嘉平治君

○委員長(子爵保科正昭君) ソレデハ是カラ  
テ不良住宅地區改良法案ノ委員會ヲ開キマ  
ス、只今参考書ガ到着イタシマスカラ、參  
考書ガ参リマシテカラ御説明ヲ願シタ方ガ  
便利ト思ヒマス、暫ク御待チ下サイソレ  
デハ時間ガ取れルヤウデゴザイマスカラ  
既ニ御分リノ所デ御説明ヲ

○政府委員(長岡隆一郎君) 不良住宅地區  
改良法案ノ提出ノ理由ニ付キマシテ、過日  
本會議ニ於テ他ノ政府委員ヨリ大略ヲ申上  
ゲテゴザイマス、本委員會ニ於キマシテハ  
聊カソレニ補足致シマシテ御説明申上ダタ  
イト考ヘマス、近來都市ノ膨脹ニ伴ヒマシ  
テ、各地ニ不良住宅ノ密集地區ヲ現出スル  
ヤウニ相成リマシタ、是等ノ地區内ノ居住  
者ハ概不日雇人夫、其他小額所得者、各労  
働者デアリマスガ爲ニ、其家屋ノ状況及ビ  
密集状況ハ頗ル悲惨ノ状況ヲ呈シテ居リマ  
ス、先キニ住宅政策ノ一部ヲ解決イタシマ  
スル爲ニ、住宅組合法ナルモノガ發布サレ  
マシテ、政府ニ又年々住宅組合法ニ依ル住

昭和二年三月四日(金曜日)午後一時十八  
分開會

○委員長(子爵保科正昭君) ソレデハ是カラ  
テ不良住宅地區改良法案ノ委員會ヲ開キマ  
ス、只今参考書ガ到着イタシマスカラ、參  
考書ガ参リマシテカラ御説明ヲ願シタ方ガ  
便利ト思ヒマス、暫ク御待チ下サイソレ  
デハ時間ガ取れルヤウデゴザイマスカラ  
既ニ御分リノ所デ御説明ヲ

○政府委員(長岡隆一郎君) 不良住宅地區  
改良法案ノ提出ノ理由ニ付キマシテ、過日  
本會議ニ於テ他ノ政府委員ヨリ大略ヲ申上  
ゲテゴザイマス、本委員會ニ於キマシテハ  
聊カソレニ補足致シマシテ御説明申上ダタ  
イト考ヘマス、近來都市ノ膨脹ニ伴ヒマシ  
テ、各地ニ不良住宅ノ密集地區ヲ現出スル  
ヤウニ相成リマシタ、是等ノ地区内ノ居住  
者ハ概不日雇人夫、其他小額所得者、各労  
働者デアリマスガ爲ニ、其家屋ノ状況及ビ  
密集状況ハ頗ル悲惨ノ状況ヲ呈シテ居リマ  
ス、先キニ住宅政策ノ一部ヲ解決イタシマ  
スル爲ニ、住宅組合法ナルモノガ發布サレ  
マシテ、政府ニ又年々住宅組合法ニ依ル住

宅組合、並ニ府縣市町村ノ公營住宅ニ對シ  
テ低利資金等ヲ貸出シテ居リマス、其時ノ  
事情ハ私能ク存ジマセヌガ、今日ヨリ想像  
家屋ヲ造ラセル、之ニ依テ中產階級ニ安  
價ナル住宅ヲ供給スル、又市町村其他公共  
團體ノ經營シマスル住宅ハ下層社會ノ者ニ  
安價ニシテ衛生的ナ住宅ヲ供給スルト云フ  
コトガ、自カラ其観ヒ所デアッタノデハ無  
イカト考ヘマス、併シ市町村ニ於キマシテ  
ハ、財政計畫其他ノ關係カラソノ造リマシ  
タ小住宅ニハ、矢張リ相當ノ屋賃ヲ徵シマ  
スル結果、労働者ト申シマシテ稍、熟練職  
工ニ屬スル比較的所得ノ、労働者トシテ  
ハ、多イ者ガ這入ル丈ケアリマシテ、所謂  
ドン底生活ニ陥リマス日雇人夫其  
他ノ住宅ト云フモノハ、未ダ顧ミテ居ラレ  
ヌト云フヤウナ状況デゴザイマス、是等ハ多  
ク其地盤ガ低クゴザイマシテ、殊ニ關東方  
面ニ於キマシテ湿润ノ地ガ多イノデアリマ  
ス、或ハ本所深川邊デモ不良住宅地區二十  
リマスト、其地盤ハ靈岸島ノ「ベンチマーク」  
ヨリモ却テ低イト云フ所ガ多イ、隨ヒマ  
シテ其處ニハ常ニ污水、雨水、糞尿ノ如キ  
ガ雜然トシテ漾テ居ル、晴天ノ日デモ我  
ハ長靴ヲ穿カネバ踏込メスト云フ状況デゴ  
ザイマス、ノミナラズ其通路ハ狹隘錯雜ヲ  
極メテ居リマシテ、且ツ建物及ビ居住ノ過  
密狀態ガ衛生的及道德的ニ非常ニ不良ナ結  
果ヲ及ボシテ居ルノデアリマス、殊ニツ  
部屋ニ數世帶居リマスル爲ニ、其子供等ニ  
不良好住宅密集地區ヲ造ルト云フコトニ相成  
ナ道徳的ナ家ヲ建テマシテモ、代ツテソコ  
ニ住ミマスル者ハソレヨリ以上ノ收入ノア  
ル熟練職工ニ近イ者デアリマシテ、此最下  
級ノ生活ヲシテ居リマスル者ハ家賃ノ關係  
密集中タル不良住宅ノ地區ハ二百十數箇所、  
其世帯數二万二千餘、人口ガ三十万九千餘  
ニモ上ツテ居リマスルガ、國庫財政ノ關係  
モゴザイマスルガ故ニ、又地元、市町村ノ  
負擔ノ關係モゴザイマスルガ故ニ、先づ最  
初ノ計畫ト致シマシテハ、當初ノ十箇年ニ  
於テ六大都市並ニ六大都市ニ隣接イタシテ  
居リマスル是ト状況ヲ同ジクスル隣接町村  
ノ代表的不良住宅密集地區ヲ改善イタシ  
爾後ノ十箇年間ニ、此六大都市若クハ其隣  
接町村以外ノ他ノ不良住宅地區ヲ一ツ改善  
イタシタイト云フノガ大體ノ案ノ骨子デゴ  
ザイマス、但シ豫算ノ御議定ノ際ニ御覽下

サイマシタ通り、繼續費ニ相成<sup>シテ</sup>居リマ  
セヌカラ將來ノ國庫ノ狀況ニ依リマシテ、  
只今私ノ申上ダマシタ案ガ多少ノ増減ヲ生  
ズルト云フコトハ有リ得ルト思ヒマスルガ、  
改善ト云フコトモ是ハ餘程ノ急ヲ要スルコ  
トト考ヘマスルガ故ニ、若シ財政ノ狀況ガ  
許シマスルナラバ、是ト或ル時期ニ於テ併  
行シテ改善ノ計畫ヲ立テテ行キタイト云フ  
考ヘデゴザイマス、以上甚ダ概略デハゴザ  
イマスルガ、此案ノ內容ヲ申上ダスルコ  
尙ホ御質問ニ依リマシテ御答ヘ申上ゲルコ  
トト致シタイト考ヘマス

セラレテ、而シテ六大城市ヲ十年デヤンテ  
他ハ又十箇年デヤルト云フヤウナ一小部分  
ノ仕事デアリマスルガ、此社會政策問題ト  
シテ近來喧マシク世ニ喧傳サレル所ノ醫藥  
分業問題、斯ウ云フコトハ制度ノ改正ニ依ツ  
テ行ハレルコトデ、餘り經濟上ニモ經費モ  
政府カラ直接要セズ、而モ醫藥分業ヲシナ  
イ爲ニ、醫者ト云フモノハ生活ガシ易イト  
云フノデ社會ニ醫者ニナル者ガ非常ニ多  
イ、今日醫者ニナル者ガ非常ニ多過ギテ醫  
者ガ生活ニ困ルヤウナ狀態デ、從<sup>フ</sup>テ醫者  
ガ生活ニ困ル爲ニ處方ヲシテ授ケル藥ガ水  
薬ダケデ宜イ所ヲ、粉藥ヲ餘計ニ憲マスト  
云フコトガ一般ノ弊風デアル、非常ニ患者ガ  
困ルト云フコトガ實狀デアリマス、ソレカ  
ラ又藥劑師ト云フモノハ、政府ガ年々藥劑  
師法案ヲ拵ヘテモ、藥劑師ノ專業ト云フモ  
ノガ分業セラレヌ爲ニ生活ニ困<sup>フ</sup>テ居ル、醫  
者ハ多過ギテ生活ニ困ル、此藥劑師ハ本業  
ヲ得ズシテ生活ニ困ル、又分業ヲシナイガ  
爲ニ、醫者ハ診察ヲ專問ニシナイカラ醫者  
ノ進歩ヲ妨ダテ居ル、又藥ハ藥バカリノ專  
門ノ藥劑師ガ研究シナイカラ藥ノ進歩モ害  
シテ居ル、斯ウ云フ風ニ社會政策トシテ外  
國ノ例ヲ澤山並ベテ、外國ノ眞似ヲスルノ  
モ宜シウゴザイマスガ、之ヲ早ク眞似ヲシテ  
所謂醫藥分業ヲシタナラバ、醫者ノ進歩モ一  
層診療上ノ進歩ヲ早クシ、ソレカラ藥ノ進  
歩モ專門ニスルカラ進歩モ早ク、又此一般  
ノ藥ヲ喰ム人民ガ、更ニ處方箋ヲ與ヘラレ  
ナイカラ藥ノ知識ト云フモノガ全然ナイゾ  
レデ醫者ニ貴フ所ノ藥モ、御神酒ヲタバッ  
テ來ルカ何ヲタバッテ來ルカ、內容ハ更ニ  
分ラナイ、ソレガ爲ニ衛生上ノ進歩ガナイ、  
斯ウ云フコトハ一日モ早ク實行シテ醫藥分  
業ニシタナラバ、此社會政策上ニサウ云フ  
風ニ醫者ヲ餘リ多クセズシテ生活ニ困ルト

云フヤウナコトヲ防グコトモ出来ルシ、又  
マスルガ、社會局長サンノ御考ヘト云フモ  
ノハドウ云フモノデアリマスカ、チヨット  
伺ヒマス

○政府委員(長岡隆一郎君) 唯今津村君ヨ  
リ醫藥分業ニ對スル所見ヲ御質シニナリマ  
シタガ申上ダルマデモナク社會政策ト申シ  
マスルト、國家ノ殆ド多クノ行政ト云フモ  
ノハ、皆ナ社會政策ニ今後ハ關係ヲ持ツヤ  
ウニ相成リ、マス、社會局所管ノコトノミヲ  
社會政策ト云フノデハ申上ダルマデモナク  
無論ゴザイマセヌ、例ヘバ稅制上ニ付テ所  
得稅ノ累進課稅ヲ致シマストカ、或ハ相續  
稅ニ付テ相當ニ課稅ヲ致シマストカ、是ハ  
明ニ財政上ノ社會政策ダラウト考ヘマス、  
斯ノ如ク見來リマスルト云フト、各省所管  
ノ上ニ於テ事柄自體ガ社會政策的見地ニ基  
イテ居ルト云フモノハ多々アラウト思ヒマ  
ス、又社會事業ト致シマシテモ、或ハ司法  
省所管ノ釋放者ノ保護事業ノ如キ、或ハ文  
部省系統ノ白痴教育、盲人教育ト云フヤウ  
ナ如キモノモ、是亦社會事業ト云フコト、  
考ヘマス、必シモ社會政策若クハ社會事業  
ニ關スルモノガ、此行政ノ全部ガ内務省若  
クハ社會局ノ所管デアルト云フヤウニ廣ク  
御考ヘニナリマスルト、私トシテハ非常ニ  
感謝シナケレバナラヌヤウナ立場デゴザイ  
マスルガ、實ハ内容ハサウナツテ居リマセ  
ス、醫藥分業ニ關シマスルコトモ、前申上  
ゲマシタ通り津村サンノ御説ノヤウニ事柄  
情ヲ申上げマスレバ、是ハ衛生局所管ノコ  
トデゴザイマシテ、社會局所管トナツテ居  
リマセヌガ故ニ、私カラ立入リマシテ此御  
答ヲスルコトハ如何カト思ヒマスルガ、唯

ノ方針ト致シマシテハ、現下ノ状況トシマシテ  
法律ヲ以テ醫藥分業ヲ強制スベキ意思ガナ  
イ、醫藥分業ヲ付テハ色ニ御議論モアルヤ  
ウデゴザイマス、私共衛生局ノ役人ヲ致シ  
テ居リマシタ時ニモ、此醫藥分業ト云フコ  
トニ付テハ當時カラ喧マシイ議論ガアツタ  
ノデアリマス、是ハ成程事實上醫藥分業ト  
云フモノニナルカモ知レマセヌ、現ニ六大大  
都市等ニ於テハ醫藥分業ガ現實ニ實現サレツ  
ツアルト云フコトニ考ヘラレマスケレドモ、  
政府ハ現下ノ状況ニ於テ、法律ノ力ヲ以テ  
醫藥分業ヲ強制セシムル意思ガナイト云フ  
内務省ノ現在ノ方針ノヤウデアリマス、若  
シ私ノ傳聞イタシテ居リマシタ所ガ誤リデ  
アリマシタナラバ、後ホド機會ヲ得テ訂正  
ヲ致サセテ戴キタイト思ヒマスガ、現在政  
府ノ方針ガ、現時ノ状況ニ於テ法律ヲ以テ  
醫藥分業ヲ強制スル意思ガナイト云フコト  
ガ定、テ居リマスル以上ハ、私屬僚ト致シマシ  
テ自分ノ意見ヲ陳述イタスト云フコトハ差  
控ヘタイト考ヘマス、惡シカラズ御諒承ヲ  
願ヒマス

ハ私ノ關係イタサナイ事項デゴザイマスカ  
ラ、若シ私ノ申上ゲマシタコトガ私ノ記憶  
傳聞ガ誤リデゴザイマシタナラバ、後ニ當  
局ニ問質シマシテ誤ッテ居ル點ガアリマス  
レバ、訂正ヲ御願ヒシタイト考ヘテ居ル次  
第デアリマス

○津村重舎君 是ハ餘リニ社會政策ニ密接  
ナ關係ガアルト存ジテ質問イタシマシタケ  
レドモ、局長ニ於テサウ云フ御考デアリマ  
スレバ、此上御尋ネスル必要ハゴザイマセ  
ス

○小林嘉平治君 先刻一寸豫算關係ノコト  
ニ付キマシテ、津村サンカラ御尋ネガゴザ  
イマシタガ、此六大城市ノ全部ヲ完成シヤ  
ウト致シマスルト、大約ドノ位掛カル御計  
畫ニナツテ居リマスカ

○政府委員(長岡隆一郎君) 是ハ六大城市  
ノ大體百戸以上ノ集團イタシテ居リマスル  
不良住宅ヲ目指シテ居リマスル爲ニ、個々  
ニ孤獨ニ建ツテ居リマスル不良住宅ト云フ  
モノハゴザイマセヌ、是ハ密集シテ居ル狀  
態ガ衛生上、道徳上捨テ置キ難イ、社會保  
安上捨テ置キ難イト云フ理由デ集團的ノ代  
表的不良住宅ヲ改善スル計畫デアリマスルカ  
ラ、之ニ依ツテ個々ノ住宅ガ皆良クナルト  
云フ趣旨デハゴザイマセヌ、大體六大城市  
ニ於キマスル不良住宅ノ數ガ一万三千百六  
十三戸ト見テ居リマスルノデ、之ニ要スル  
費用ハ國費支出ガ千二三百万圓ニ上ルト思  
ヒマス、其外同額ノ地方公共團體ノ支出ガ  
アルコトニナツテ居リマス

○小林嘉平治君 先刻ノ御説明ヲ承リマス  
ルト、大體都市カラ始メテ、農村、漁村ハ  
マア餘程前途ノコトデ、何時御始メ下サル  
カ分ラヌト云フヤウナ狀態ニ承ツテ居リマ  
スガ、總テノ斯ウ云フ方面ノ計畫ガドウモ  
都市ニ偏重スルヤウデアル、農村殊ニ或ル  
部落ニ於ケル實情ヲ見マスト云フト、都市ニ劣

ラヌ憐レナ狀態ノモノガ隨分多イノデアル、  
私共ノ見ル所デハ必ズ都市カラ始メル必要  
ハナイノデ、自治的ニ其町村ガ計畫ヲ樹テ  
ルナラバ、ドント、國庫カラ補助シテ、所  
謂並行シテ御施設ニナツテ然ルベキモノデ  
アル思ヒマスガ、何故ニ都市カラ御始  
メニナルノデアルカ、要スルニ都市ヲ偏重  
スルト云フ私共ノ所謂弊害ニ捉ハレルト云  
フ御計畫ヲ御樹テニナツタノデアルカ、其邊  
ノ長官ノ御意見ヲ伺ヒタ

○政府委員(長岡隆一郎君) 此社會事業的  
ノ施設ガ都市ニ偏重シテ農村ヲ閑却スル嫌  
ヒガアルト云フコトノ御非難ハ我ニ度ニ承  
テ居ルノデアリマス、此點ニ付キマシテ  
小林サンノ御説ハ誠ニ御尤モト考ヘマス、  
成ルベク農村ノ社會事業ト云フヤウナコト  
ニ付テモ進行致サセルベク計畫中ノモノモ  
ゴザイマスルシ、現ニ實現イタシタモノモ  
アリマス、一例ヲ申上ダマスレバ、今回衆  
議院ニ於テ審議中ノ公益質屋法案ノ如キ  
ハ、大ニ農村、漁村等ニ重キヲ置キタイト  
云フ考ヘヲ有ツテ居リマス、唯此住宅政策  
ニ關シマスル問題ニ對シマシテ、農村ニモ  
漁村ニモ勿論不良住宅ハアリマス、併ナガ  
ラ此農村、漁村ニ於テハ家自體ヲ申シマス  
ト、洵ニ不良住宅ト看做スベキモノモアリ  
マスケレドモ、密集狀態ト云フモノガ必ず  
シモ都會ノ如ク甚ダシキ慘狀ヲ呈シテ居  
ラナイノデアリマス、即チ比較的農村ニ於  
テハ土地ヲ惠マレテ居ル關係カラ、殆ド狭  
イ所ニ澤山ノ家屋ヲ密集シテ、空氣ニモ、  
光線ニモ全然惠マレナイト云フヤウナ所ガ  
先づ農村ヨリモ都市ノ方ノ住居ガ悲惨ノヤ  
ウニ考ヘル、從ヒマシテ密集地區ノ整理ト  
云フコトニ付キマシテハ、是ハ大都市ヨリ  
先キニ手ヲ著ケルコトハ是ハ自然ノ順序デ  
ハナイカト考ヘマス、唯此農村、漁村等ニ

於テ多ク見マス不良住宅ノ密集狀況ハ、所謂部落地方デアリマス、一部少數同胞ノ住  
シテ居リマスル住宅ガ密集的ナ狀況ニナツ  
タルナラバ、ドント、國庫カラ補助シテ、所  
謂並行シテ御施設ニナツテ然ルベキモノデ  
アル思ヒマスガ、何故ニ都市カラ御始  
メニナルノデアルカ、要スルニ都市ヲ偏重  
スルト云フ私共ノ所謂弊害ニ捉ハレルト云  
フ御計畫ヲ御樹テニナツタノデアルカ、其邊  
ノ長官ノ御意見ヲ伺ヒタ

費ト稱シテ居リマス、府縣費ニ於テ此部落  
改善ノ爲ニ家屋ヲ改善致ス、或ハ共同浴場  
ヲ設ケ、或ハ「トラホーム」ノ診療所ヲ造リ、  
或ハ下水道ヲ新設スルト云フヤウナ費用ニ  
スルト云フコトヲ同額補助費ト稱シテ居リ  
マスガ、是ハ年々二十一萬圓内外ヲ支出イ  
タシテ居ル譯デアリマス、是等ハ例デゴザ  
イマスルノデ、マダ一般ノ農村、漁村ト云フ  
ヤウニ行渡テ居ル譯デゴザイマセヌガ、此  
部落ノ密集シタ不良住宅ヲ改善スルニハ是  
ハ從前ヨリ手ヲ著ケテ居ルノデアリマス、  
スルト云フヤウナ考ヘハ有ツテ居リマセヌ、或  
右申上ダマシタコトハ一二ノ事例ニ過ギマ  
セヌケレドモ、決シテ政府ハ都市ニ偏重ス  
ルト云フヤウナ考ヘハ有ツテ居リマセヌ、或  
ハ見方ニ依リマシテハ費用ノ額ガ少シ都市  
ニ偏シテ居ルト云フヤウナ御意見モアリ得  
ルダラウト考ヘマスケレドモ、此點ニ付キ  
マシテハ現在ニ於テモ亦將來ニ於キマシテ  
モ、社會事業ガ都市ニ偏重イタサナイヤウ  
ニ十分注意致シテ行キタイト云フ考ヘヲ  
有ツテ居リマス

○津村重舎君 六十一萬圓ト云フノハ六大城市ニ直ニ使フノデアリマスカ、或ハ一二  
ヶ所ノ都市ニ使フノデアリマスカ、第一年  
六十一萬圓ト云フノハドウ云フ所カラ使ヒ  
マスカ

○政府委員(長岡隆一郎君) 第一年ノ費用  
ハ六十七萬圓ト云フハ、何處ニ使フカト云  
フ御質問デゴザイマシタガ、是ハ申スマデ  
モナク事業ノ經營ノ主體ハ府縣又ハ市町村  
デアリマス、隨ヒマシテ經營自體ニ於キマ  
シテ理事者ニ其意思ガアツテ、勿論議決機  
關ノ決議ヲ得マセヌケレバ、政府ノ力ヲ以  
テ之ヲ強制スルト云フ途ハゴザイマシテモ、  
是ハ穩當デナカラウカト考ヘマス、隨ヒマ  
シテ此豫算ガ通過イタシ、又此法律案ガ成  
立シタ曉デアリマセヌト、確力ナコトハ申  
上ダラレマセヌケレドモ、寄リ寄リ私共ガ  
當局者ノ意嚮ヲ徵シテ居リマスト、明年度  
ニ於テ此計畫ヲ有ツテ居リマスモノハ大阪  
市ト神戸市、ソレカラ愛知縣、名古屋、東  
京府市ニ於テモ相當計畫シテ居リマス、併  
ナガラ此豫算ガ通過致シテ法律案ガ成立イ  
タシマシタ後ニ、ソレゾレ府縣會若クハ  
市會ニ於テ追加豫算トシテ提出致スト云フ  
考ヘヲ持ツテ居ルノデアリマス、唯今我ニ理  
事者ノ間ニ相談致シマシタ東京、大阪、  
神戶、愛知、名古屋ト云フモノニ結果ガナ  
リマスカ、或ハ京都市ノ如キモ熱心ナ希望ヲ  
有ツテ居ルヤウデアリマスカラ、ソレヲ加ヘ  
マスカ、其取捨選擇ニ付キマシテハ、是ガ通  
過イタシマシタ後ニアリマセヌト、ハッキ  
リ御約束申上兼ネマスガ、大體今ノ見當ハ  
其邊ニ置イテ居ル次第デアリマス

○澤柳政太郎君 不良住宅ト云フ、不良ノモノト然ラザルモノトノ區別ト云フモノハ  
見レバ區別ガ付クト云フヤウナモノデアリ  
思ヒマスガ、是ハ常識的ニ誰ガ見テモ實際ヲ  
見レバ區別ガ付クト云フヤウナモノデアリ  
別段ニ正確ナ標準ト云フモノハナカラウト  
モノト然ラザルモノトノ區別ト云フモノハ  
見レバ區別ガ付クト云フヤウナモノデアリ  
マセウカ、ソレカラ先刻ノ御説明ヲチヨツ  
ト中坐イタシマシテナンデスガ、此密集集  
云フノハ百戸世帶位密集シテ居ル、ソレニ  
限ツテ此法ヲ適用シヤウ、ソレ以下ノ所デ

アルナラバ唯今ノ所デハ適用シナイト云フ  
モ實際ヲ見タイト思ヒマシテモ見ル機會  
モツイナカッタノデアリマスガ、此参考書ノ圖  
面ニ上ツテ居ルヤウナノナクシテ、ソレカラドウ  
屋ト云ヒマスカ、長屋住居ヲシテ居ル、隨  
分一棟ノ長屋ニ澤山ノ者ガ入ッテ居ル、或  
ハ一間ニ多クノ家族ガ同居ヲシテ居ルト云  
フヤウナモノモアルト思フノデアリマス、ソ  
レ等コソ第一ニドノ位ソレガ密集シテ居  
カ知レマセヌガ、第一ニサウ云フモノハ改  
良スベキデナイカト思フノデアリマス、ソ  
レ等ハ無論此適用ノ範圍ニ入ルモノニアル  
カ、ソレヲ伺ヒタイ、ソレカラ尙ホ此法案  
ノ理由書ニ衛生風紀ハ分テ居リマスガ、  
保安ト云フ方ハ、ドウ云ウヤウナ治安ヲ維  
持スル上カラ此必要ヲ感ゼラレルノデアリ  
マスカ、或ハ近頃危激ナル思想ナドモ先ヅ  
第一ニ斯ワ云フ所ヲ目掛ケテ行クト云フコ  
トモアルカモ知レマセヌガ、サウ云フ點ニ  
付テ既ニ的確ナルト云フカ、何等カノ處置  
ヲ取ラナケレバナラヌト云フヤウナ事例デ  
モアリマスルカ、不良住宅ハドウシテモ主  
トシテ衛生、風紀、保安トシテアリマスガ、  
其保安ト云フ關係ハドウ云フヤウナ事柄デ  
アリマセウカ、既ニ起ツタ事實ガアリマス  
ナラバソレヲ承テ見タイト思ヒマス  
○政府委員(長岡隆一郎君) 第一ノ御質問  
ハ、唯今ノ澤柳博士ヨリ御述べナリマシ  
タヤウニ、結局社會通念ニ依ツテ決スル外  
ハナイト考ヘマス、是ハ御承知ノ通り此社  
會立法ニ屬スルモノハ總テ此文字ノ定義ト  
云フモノガ中ミ困難デゴザイマシテ、民  
法、刑法等ノ實體法ノ如キ、法文中ニ此用  
語ノ定義ヲ掲ゲルト云フコトハ不可能ナヤ  
ウニ相成ツテ居リマス、唯今マデ世ニ現ハ  
レマシタモノ、若クハ議會ヲ通過シタモノ

ヲ見マシテモ、工場法ニ於テ工場トハ何ゾヤ、或ハ労働組合法ニ於テ労働組合トハ何ゾヤト云フヤウナ定義ハ到底トシ得ナイノデアリマシテ、唯今御説ノ如ク社會通念ニ依テ決スル外ハナイト思ヒマス、唯大體ニ於テ不良住宅ト申上ダマスレバ居住ノ用ニ供スル家屋デアルコトト、今一ツハ衛生上、道徳上、保安上、有害危險ト認メラレルモノト云フコトヲ強イテ申上ダレバ申上ダレナライコトハナイト考ヘマス、ソレカラ密集狀態ト云フノハ百戸以上ダケヲ著眼シテ居ルカト云フ御尋ネデゴザイマシタガ、是ハ只今豫算ノ基礎ヲ申上ダマス際ハ現在ノ所百戸以上ノ密集地ヲ先ツ第一ニ整理イタシタイト云フコトヲ申上ダタノデアリマシテ、百戸ト云フコトニ數字的ノ基礎ガアル譯デハ無論ゴザイマセヌ、九十九戸デハイカヌトカ、百一戸デハイケナイト云フヤウナ嚴格十數學的ナ意味カラ百戸ト云フモノヲ申上ダタノデゴザイマセヌ、先ツ百戸以上ノモノヲ密集地區トシテ計算ヲ立テタノデゴザイマシテ、豫算ガ許シマスレバ百戸以下ノ密集ノ土地モ漸次改善イタシテ行クコトハ是ハ適當ノ處置ト考ヘマス、ソレカラ第三ニ長屋ノ御尋ネデゴザイマシタガ、是ハ俗ニ申上ダル「トンネル」長屋ト云フヤウナモノデ、密集地區、細民窟ニ非常ニ多イノデアリマシテ、東京ノ例ヲ申上ダマスレバ、深川區ノ猿江裏町ノ如キ、或ハ東京府下ノ日暮里町、三河島町ト云フヤウ所デハ、此貸長屋ト稱シテ非常ナ不潔ルノデアリマシテ、唯今申上ダマシタ日暮里三河島ノ如キハ、成ルベク早ク手ヲ著ケタイト考ヘテ居ル次第アリマズ、第四ニ保安上トハ如何ナル意味デアルカ、是ハ危

〔思想〕云々ト云フヤウナ意味カト云フ御尋  
ネノヤウニハゴザイマシタガ、私ガ申上ダ  
マシタ保安上ト云フモノハ、主トシテ此犯  
罪ノ巣窟ト相成ツテ居ルトニ云フ意味デ申上  
ダマシタノデアリマシテ、傳染病ノ此處ガ  
養成所デアルノミナラズ、泥棒ト云フヤウ  
ナモノノ此處ガ巣窟ニ、次第二相成ルヤウ  
ナ傾向ガアルノデアリマス、即チ先程申上  
ダマシタ是等ノ地區ヲ改善イタシマスルコ  
トハ、是等ノ最下級ノ程度ノ人ニ生活ヲ  
向上シテヤルト云フコト以外ニ、同時ニ社  
會政策ノ癌トモ申スペキ犯罪及傳染病ノ巣  
窟ヲ「クリーヤ」ニ致スト云フコトモ、目的  
ノ一班ニ含マレテ居ル次第デゴザイマス  
○澤柳政太郎君　百戸ト云フノハ戸數デア  
リマスカ、世帶ノ事デゴザイマスカ、ソレ  
ヲ伺ヒタイント、ソレカラ甚ダ事情ニ迂闊  
デアリマスガ、隨分一室ニ數世帶同居シテ  
居ルト云フコトモ承ルノデアリマスガ、此  
改良サレル住宅ニ於テハ一室ニ數世帶モ住  
マウト云フヤウナコトモ許サレル御考ヘデ  
アリマスカ、ソレカラ多少ノ家賃ハ無論徵  
スルコトニ公共團體デスルデアラウト思フ  
ノデアリマスガ、ソレ等ハ現在住居シテ居  
ル者ノ拂ツテ居ル、其家賃ヲ標準トシテ、  
ソレ以上ニハ徵收スルコトヲ許サヌトカ云  
コトニナリマセウカ、此邊ニ付テ伺ヒマス  
フヤウナ制限ヲ御設ケニナル積リデアリマ  
スカ、大體一戸ドノ位ノ家賃ヲ拂ハシメル  
上ダマシタノハ百世帶ノ意味デゴザイマシ  
タ、其點ハ世帶ト云フ意味ニ御取リテ願ヒ  
タイノデゴザイマス、ソレカラ將來改善シ  
マスル住宅ノ中ニハ、數世帶一戸ニ居ルト  
云フコトハ是ハ非常ニ望マシカラザルコト  
デ、是非一世帶一箇ト云フコトヲ単位ニ致  
シタイト考ヘマス、其理由等ニ付キマシテ

世帯ノ生計ガソレデ五圓ノ家賃ト云フモノヲ上ダタクゴザイマセヌガ、唯今ノ豫算ノ基礎ニ於キマシテハ木造住宅ニ於キマシテハ平均五圓二十五錢、「コンクリート」造リノ家ニ於キマシテハ五圓二十七錢、詰リ二十五錢、二十七錢ト云フ點ガ增加スルコトハ甚ダ遺憾デゴザイマスルガ、マア其位ハ我慢シテ貰ハナケレバナラヌカト考ヘテ居リマス、從ヒマシテ此法案ノ中ノ管理方法ニ付テ地方長官ノ認可ヲ受ケロト云フコトガ書イテアリマスノハ、主トシテ家賃ノ點ヲ考慮イタシタノデゴザイマシテ、家賃ヲ定メルニ當リマシテ高イ家賃ヲ取リマスレバ、折角國庫ニ於テ半額補助イタシマ精神ガ全然沒却サレルコトニ相成リマスル、家賃ノ許可ト云フコトニ付キマシテハ地方長官ノ權限ニ委不タ次第ゲザイマス、尙ホ附加ヘテ餘計ナコトヲ申スヤウニナルカハ存ジマセヌガ、此市町村ノ計畫ノ要項ヲ決メル中ニハ平均五圓ト云フコトハ先程モ申上ダマシタ通リデアリマスルガ、是ハ到底一年十二箇月分ノ收入ヲ見ルノハ危險デアリマス、今マデノ事實ヲ見マシテモ平均一年間十箇月ト云フモノハ收入ヲ見テ居タ、二箇月ハ缺損ニナッテ居ルト云フコトハ普通ノ例デアリマス、豫算ノ基礎ニ於キマシテモ家賃ト云フモノハ一年十箇月間ノ收入ト云フコトニ見テ計算ヲ立テ居リマス次第デアリマス

○澤柳政太郎君 數世帶一戸ト云フカ、一宅ニ住マハセナイト云フコトハ大變望マシコトハ思フノデアリマスガ、是非サウ云ウヤウニアリタイト存ジマス、一戸ト申マスルカ、一世帶ニ貸與スペキ廣サト云フモノハ大體ドノ位デスカ、唯今家賃ノ點ハ伺ヒマシタガ、大體ドノ位ノモノデスカ、或ハ間數デ言ヘバ一間、ソレニ臺所ガ付イテ

モニヲ上ダタクゴザイマセヌガ、唯今ノ豫算ノ基礎ニ於キマシテハ木造住宅ニ於キマシテハ平均五圓二十五錢、「コンクリート」造リノ家ニ於キマシテハ五圓二十七錢、詰リ二十五錢、二十七錢ト云フ點ガ增加スルコトハ甚ダ遺憾デゴザイマスルガ、マア其位ハ我慢シテ貰ハナケレバナラヌカト考ヘテ居リマス、從ヒマシテ此法案ノ中ノ管理方法ニ付テ地方長官ノ認可ヲ受ケロト云フコトガ書イテアリマスノハ、主トシテ家賃ノ點ヲ考慮イタシタノデゴザイマシテ、家賃ヲ定メルニ當リマシテ高イ家賃ヲ取リマスレバ、折角國庫ニ於テ半額補助イタシマ精神ガ全然沒却サレルコトニ相成リマスル、家賃ノ許可ト云フコトニ付キマシテハ地方長官ノ權限ニ委不タ次第ゲザイマス、尙ホ附加ヘテ餘計ナコトヲ申スヤウニナルカハ存ジマセヌガ、此市町村ノ計畫ノ要項ヲ決メル中ニハ平均五圓ト云フコトハ先程モ申上ダマシタ通リデアリマスルガ、是ハ到底一年十二箇月分ノ收入ヲ見ルノハ危險デアリマス、今マデノ事實ヲ見マシテモ平均一年間十箇月ト云フモノハ收入ヲ見テ居タ、二箇月ハ缺損ニナッテ居ルト云フコトハ普通ノ例デアリマス、豫算ノ基礎ニ於キマシテモ家賃ト云フモノハ一年十箇月間ノ收入ト云フコトニ見テ計算ヲ立テ居リマス次第デアリマス

○政府委員(長岡隆一郎君) 第一ノ御質問ハ、唯今考ヘテ居リマスル設計ハ一世帶平均七坪、二間ト云フコトニ平均ヲ見テ居リマス、ソレカラ第二ノ木造ト「コンクリート」トノ御比較ノ御議論デゴザイマシタガ、是ハ寧ロ私共ノ未熟ナ考カラ申シマス、尙ホ出來得ルナラバ或ハ木造ノ方が良いト思マス、ソレデ矢張リ日本人ノ慣習ト致シマシテハ九尺一間ノ家ニ居リマシテモ周圍ニ綠ノ草トカ、赤イ花等ヲ植ヘマシテ、所謂裏長屋デアリマシテモ、此夕顔棚ノ下デ涼ミヲスルト云フヤウナコトハ日本人ノ家庭生活ノ情味ノ上ニ於テ望マシイコトデナイカト考ヘテ居リマス、西洋ノ此「スマ」ノ専問ノ研究學者ノ說ニ依リマシテモ多イノデアリマス、此點ハ「コンクリート」造ノ非常ニ特長ト致ス所デアラウト考ヘテ居リマス、尙ホ家賃ニ付キマシテノ御尋ニゴザイマシタガ、是ハマア五圓二十五錢ト云ヒ、又ハ五圓二十七錢ト云フコトハ些々タルコトデアリマスガ、此府縣市町村ノ公共團體ニ於キマシテ國庫カラ半額ノ補助ヲ受ケ、尙ホ四分八厘ノ供給ヲ受ケルト云フト、木造住宅ニ於テハ大體二十年ニ元利償還ヲ終リ「コンクリート」造ニ於キマシテハ三十五年間ニ此償還ヲ終ルノ計算ニナリマス、併シ是ハ土地ノ購入費ト云フモノハ計算ノ中カラ除クノデアリマス、土地ノ購入費ハ國庫ノ補助ガ半額ゴザイマスケレドモ、後ノ半額ト云フモノハ是ハ市町村ノ負擔ニ致ス積リデ唯今ハ居リマス、是ハ市町

居ルト云フヤウナモノデアリマスルカ、尙ホ唯今御話ノ中ニ木造ノ家屋ト「コンクリート」ノ家屋ト僅ニ二錢位シカ違ハナイヤウデアリマスガ、ソレハドウ云フ所カラ割築費カラ算出サレタモノデアルナラバ全部木造ニセズシテ鐵筋「コンクリート」ニサレタ方ガ宜クハナイカト思フノデアリマスガ、木造ノ室屋モアリ、鐵筋「コンクリート」モアルト云フコトハドウ云フ譯デアリマスカ、一寸……

○政府委員(長岡隆一郎君) 第二ノ御質問ハ、唯今考ヘテ居リマスル設計ハ一世帶平均七坪、二間ト云フコトニ平均ヲ見テ居リマス、ソレカラ第二ノ木造ト「コンクリート」トノ御比較ノ御議論デゴザイマシタガ、是ハ寧ロ私共ノ未熟ナ考カラ申シマス、尙ホ出來得ルナラバ或ハ木造ノ方が良いト思マス、ソレデ矢張リ日本人ノ慣習ト致シマシテハ九尺一間ノ家ニ居リマシテモ周圍ニ綠ノ草トカ、赤イ花等ヲ植ヘマシテ、所謂裏長屋デアリマシテモ、此夕顔棚ノ下デ涼ミヲスルト云フヤウナコトハ日本人ノ家庭生活ノ情味ノ上ニ於テ望マシイコトデナイカト考ヘテ居リマス、西洋ノ此「スマ」ノ専問ノ研究學者ノ說ニ依リマシテモ多イノデアリマス、此點ハ「コンクリート」造ノ非常ニ特長ト致ス所デアラウト考ヘテ居リマス、尙ホ家賃ニ付キマシテノ御尋ニゴザイマシタガ、是ハマア五圓二十五錢ト云ヒ、又ハ五圓二十七錢ト云フコトハ些々タルコトデアリマスガ、此府縣市町村ノ公共團體ニ於キマシテ國庫カラ半額ノ補助ヲ受ケ、尙ホ四分八厘ノ供給ヲ受ケルト云フト致シマシテ、詰リ或ル部落ニ幹線ヲ造ル、或ハ道路ヲ整理スルトカ云フヤウナコトカラ、自然此貧民窟ガ整理サレルコトガアリマスルケレドモ、是ハ先程申上ダマシタヤウニ、其土地カラ貧民ハ追ハレルト云フノデアリマシテ、大阪ノ如キハサウ云フ例ガ隨分ゴザイマス、從ヒマシテ其土地ノ地價ハ騰リ、附近ノ住住、附近ノ地主等ハ非常ニ喜ビマスケレドモ、細民ト致シマスレバ、其處ニ住ムニ堪ヘズシテ、郊外ニ又移ルト云フヤウナ結果ニナッテ居リマシテ、唯今申上ダマシタ本案ノ不良住宅整理事業ト云

フ目的ノ爲ニ致シタ市ノ事業ト云フモノハ半額  
マダ聞イテ居リマセヌノデゴザイマス  
○澤柳政太郎君 先刻長官ノ御話ニ依ル  
ト、國庫ガ半額ヲ負擔スル、市町村ノ施設  
スペキ半額ハ低利資金ヲ以テ充テル、相當  
ノ家賃ヲ取リマスレバ、元利木造ノ家屋ニ  
於テハ二十年内償還が出來ルト云フ御話  
デアリマス、國庫ガ六大都市ニ對シテ一千  
百万圓程ヲ負擔サレルコトニナル、町村ハ  
一ツモ結局ハ負擔セヌト云フコトニナルノ  
デ、是ハ矢張リ町村モ幾分カ負擔ヲスルト  
云フ立て前デモ差支ノナイコトデハナイ  
カ、町村ノ住民ノ爲デアル、又密集シテ居  
ル不良住宅ノ地區ガナクナレバ傳染病モナ  
クナルト云フヤウナ譯デ、一般町村ノ衛  
生、風紀、保安ノ爲ニモナル譯デアリマス  
ガ、町村モ一部分ノ負擔ヲシテモ宜イト云  
フ立テ前ガ宣クハナイデアラウトモ思フノ  
デアリマス、殊ニ國庫ガ千三百萬圓モ補助  
サレテモ、ソレニ依テ不良住宅ヨリ相當  
ノ住宅ニ移リ得ル世帯ト云フモノハ一万何  
千カノ世帯ニ過ギナイノデアリマス、幸ニ  
シテ日本ニソレダケヨリ細民、貧民ヲシテ相當  
ノ住宅ニ住居スルコトガ出來ルヤウニセシ  
メラレル方ガ宜イ、今日市町村ノ經濟ハ大  
分逼迫ハシテ居リマスケレドモ、結局一文  
モ支出ハシナイト云フヤウナ立テ前デナク  
トモ宜ササウニモ思フノデアリマス、ソレ  
ハドウ云フ御趣旨デアリマセウカ

○政府委員(長岡隆一郎君) 先程チヨット  
説明ノ中ニ申上ダタ積リデゴザイマスガ、  
申シ方ガ足ラナカツカ存ジマセスガ、此

國庫ノ補助ト致シ、ソレカラ半額ハ地元ノ町  
村ノ負擔トサセル、斯ウ云フコトニナツテ居  
リマスルノデ、市町村ハ一文モ負擔シナイ  
ト云フ意味デハゴザイマセヌノデ、コレ以  
上ハ或ハ國庫ノ補助ヲ減シテ三分ノニス  
ルトカ、四分ノニスルトカ、而シテ之ヲ  
廣キニ及ボス、同ジ金額ヲ以テ他ニ及  
ボスト云フコトモ、是ハ或ハーツノ御意  
見トシテ考慮スベキモノカトモ考ヘマス、  
併ナグラ御話ノ中ニアリマシタヤウニ、  
市町村公共團體ハ目下非常ニ財政ノ窮迫  
ヲ致シテ居リマス爲ニ、一體社會事業ニ  
對シテドレ程マデ國庫ガ補助スペキモノデ  
アルカ、是ハ餘程學者ニ依テハ御議論モ  
アルヤウデアリマスガ、今日ノ程度ノ補助  
ガナケレバ要スルニ市町村トシテ企業ヲ  
致サナイ、多額ノ經費ヲ持出シテ財政困  
難ノ際ニ社會事業ト云フヤウナコトニ金  
ヲ出スト云フコトハ、理事者ガ如何ニ考  
ヘマシテモ、大體市町村ノ議決機關ニ於  
テハソレハ多ク容レラレナイ意見デアリ  
マシテ、又此社會事業、社會政策ト云フヤ  
ウナ諒解ガ世間ニ乏シイ時デアリマスカ  
ラ、國庫ノ相當ノ助成ガアリマセヌケレ  
バ、折角豫算ヲ組ミ、折角法律ヲ作りマシ  
テモ結局町村ニ於テ之ヲ經營イタサナイ、  
事業ヲ致サナイト云フコトニナリマスル  
ト、空文ニ終ル外ナイノデアリマス、大體  
ニ於キマシテ六大都市ノ府縣ノ當局者、或  
ハ市ノ理事者等ト篤ト研究考慮ヲ致シ相談  
モ致シマシタ結果、此程度迄ノ補助ガナケ  
レバ府縣費トシテ事業ヲ致ス途ガナイ、又  
議決機關ノ同意ヲ得ル途モナイト云フヤウ  
ナコトカラ寧ロ最小限度トシテ是等ノ豫算  
ヲ御要求ヲ申上ダタ次第デゴザイマス

○澤柳政太郎君 私ハ此法案ハ非常ニ宜イ

法案ト思フノデアリマスガ、併シ尙ホ参考  
書類ヤ何カヲ拜見シ、委員ノ中デモ金杉君  
ノ如キハ豫算委員會ノ方ニ出席サレルノデ  
スカラ、今日ハ質問ハ此程度ニ致シマシ  
ト云フ意味デハゴザイマセヌノデ、コレ以  
上ハ或ハ國庫ノ補助ヲ減シテ三分ノニス  
ルトカ、四分ノニスルトカ、而シテ之ヲ  
廣キニ及ボス、同ジ金額ヲ以テ他ニ及  
ボスト云フコトモ、是ハ或ハーツノ御意  
見トシテ考慮スベキモノカトモ考ヘマス、  
併ナグラ御話ノ中ニアリマシタヤウニ、  
市町村公共團體ハ目下非常ニ財政ノ窮迫  
ヲ致シテ居リマス爲ニ、一體社會事業ニ  
對シテドレ程マデ國庫ガ補助スペキモノデ  
アルカ、是ハ餘程學者ニ依テハ御議論モ  
アルヤウデアリマスガ、今日ノ程度ノ補助  
ガナケレバ要スルニ市町村トシテ企業ヲ  
致サナイ、多額ノ經費ヲ持出シテ財政困  
難ノ際ニ社會事業ト云フヤウナコトニ金  
ヲ出スト云フコトハ、理事者ガ如何ニ考  
ヘマシテモ、大體市町村ノ議決機關ニ於  
テハソレハ多ク容レラレナイ意見デアリ  
マシテ、又此社會事業、社會政策ト云フヤ  
ウナ諒解ガ世間ニ乏シイ時デアリマスカ  
ラ、國庫ノ相當ノ助成ガアリマセヌケレ  
バ、折角豫算ヲ組ミ、折角法律ヲ作りマシ  
テモ結局町村ニ於テ之ヲ經營イタサナイ、  
事業ヲ致サナイト云フコトニナリマスル  
ト、空文ニ終ル外ナイノデアリマス、大體  
ニ於キマシテ六大都市ノ府縣ノ當局者、或  
ハ市ノ理事者等ト篤ト研究考慮ヲ致シ相談  
モ致シマシタ結果、此程度迄ノ補助ガナケ  
レバ府縣費トシテ事業ヲ致ス途ガナイ、又  
議決機關ノ同意ヲ得ル途モナイト云フヤウ  
ナコトカラ寧ロ最小限度トシテ是等ノ豫算  
ヲ御要求ヲ申上ダタ次第デゴザイマス

○澤柳政太郎君 私ハ此法案ハ非常ニ宜イ

## 政府委員

社會局長官 長岡隆一郎君

男爵佐藤達次郎君 青木周三君 金杉英五郎君 工藤八之助君 津村重吉君 小林嘉平治君 委員長 副委員長 委員